

学校だより

かがやく子

令和8年4月 28 日
滑川市立寺家小学校

新入児童 41 名を迎えて 260 名の児童と 42 名の教職員(他校との兼務者も含め)で、令和 8 年度の寺家小学校がスタートしました。子供たちは、一人一人が進級した喜びを感じ、新しいことに取り組んでみようと頑張りを続けています。

子供たちが「安心して学ぶことができる」、「学びを楽しむことができる」、「自分で考えて行動できる」、「チャレンジして粘り強く取り組むことができる」、「何度でも失敗できる、失敗してもやり直すチャンスがある」、「仲間とともに自分を高めることができる」学校を目指し、チームで子供たちを指導・支援してまいります。

赴任してまだ数日ですが、子供たちの姿をお伝えします。まず、始業式や入学式で、私がステージに立ち背筋を伸ばすと子供たちも背筋を伸ばして静かに話を聞く姿勢に感心しました。そして、相手の顔を見て挨拶をする、集団登校では、低学年のスピードに合わせて歩く、手をつないで歩く、授業で先生の話をしっかり聞く、手を挙げて自分の意見を発表する、友達の発表に自然と拍手をする、前に進むことを戸惑っている友達に「一緒にやろう」と声をかける、休み時間に熱中して遊ぶ、時間いっぱい掃除する、毎日丁寧に校内放送を行う、給食室で片付けを行うなど、温かくまっすぐな子供たちの姿をたくさん見ることができ大変うれしく思っています。

次は、素敵な子供たちにもっともっと伸ばしてほしいところをお話します。(校長は欲張りです。子供たちの温かい姿、素敵な姿とともに伸ばしたいところをたくさん伝えたいと思います。)

それは「ありがとう」の言葉を大切にしてほしいということです。感謝の気持ちはもっているのですが伝えるのがまだ上手ではない子供もいます。「ありがとう」は、魔法の言葉です。誰に対しても「ありがとう」と自然に言えるようになるといいですね。例えば、様々な場面で、手を差し伸べてくれた友達に一言「ありがとう」と伝えるだけでその周りに「ほかほか」が広がるのです。

また、考えて正しく行動することを素直にカッコいいと思ってほしいということです。みんなと一緒にちょっと悪ぶってみたい気持ち、おどけてみたい気持ちは分かります。それも子供らしさかもしれませんし、子供の中での大切なコミュニケーションだと思いますが、大切な時に正しい行動ができる子供は勇気があり、強く、みんなに認められ憧れられる存在だと感じてほしいと思います。子供たちの心の中にはこのような気持ちがすでに芽生えていますので大切にしていきたいと思います。

このような心を育てるために最大限の支援をしていきますので、ご家庭でも励ましの声かけやサポートをお願いいたします。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

校長 椎名 千里

<令和8年度教職員を紹介します。>

校長	椎名 千里	教頭	中川 重徳	教務主任	北川 義人
養護教諭	片原 裕美子	主任(学校事務)	浦田 陽子	主任(栄養職員)	濱松 麻衣子
1-1担任	横田 直美	1-2担任	新保 彩葉	2-1担任	田口 圭南
2-2担任	濱田 碧	3-1担任	高木 唯	3-2担任	勝亦 紫音
4-1担任	島田 友里恵	5-1担任	新夕 秀朝	5-2担任	藤澤 舞奈
6-1担任	西尾 尚起	6-2担任	奥村 翔太	なかよし級担任	高野 真理
たんぽぽ級担任	木ノ下 亮介	通級指導	山口 勇人	通級指導	大野 晴美
英語専科	古里 幸子	体育専科	水野 八千代	日本語指導	又吉 かおり
新採指導	志鷹 恵	新採サポート	岩田 聡	スクールサポートスタッフ	石崎 栄
スクールサポートスタッフ	竹山 佳保里	学校サポート	藤井 克弘	校務助手	藤井 順子
校務助手	櫻木 晴満	スタディ・メイト	青山 和美	スタディ・メイト	新夕 克美
スタディ・メイト	竹川 英子	スタディ・メイト	井上 由佳梨	学校司書	堀井 友美
英語活動支援員	毛利 貴子	ICT 支援員	湊谷 健一	ほっとルーム支援員	長峰 美津保
ALT	スーザー・キャスリン・グレース	スクール・カウンセラー	宝田 幸嗣	スクール・ソーシャル・ワーカー	神通 一仁